

進路だより

第3号

令和6年6月14日(金)

練馬区立上石神井中学校 第3学年
キャリア教育部 石坂 恵理

私立推薦・併願優遇の出願基準について

昨年度、生徒や保護者から寄せられた主な質問と回答を下記に掲載しました。

<p>Q 1 英語検定3級で加点1の場合、英語の評定が1段階アップするということなのか。</p>	<p>A 1 ・加点の場合は、特定の教科に限定していない学校が多いです。例えば、9科35という基準を設けている学校の場合は、9教科34であっても、英検による加点1で基準を満たすことになります。 ・ただし、英検は英語の評定のみ、漢検は国語の評定のみという学校も少数ながらありました。 ・高校の基準は多くが「9科35」「5科18」というように、3科、5科、9科の合計数値を用いています。</p>
<p>Q 2 高校の基準が「5科16以上、ただし9科に2がないこと」となっている場合、5科の合計数値が基準の16を上回っていたとしても、9科にひとつでも2があれば、駄目なのでしょうか。</p>	<p>A 2 ・高校の基準が「2は不可」となっているのであれば、基準を満たしていることにはなりません。</p>
<p>Q 3 地域のクラブチームでの活動等は加点対象になりますか。</p>	<p>A 2 ・高校によってさまざまです。説明会や個別相談で相談してください。</p>
<p>Q 4 私立高校の説明会や個別相談に参加していなければ、私立高校を推薦、併願優遇制度を利用して受験することはできないのですか。</p>	<p>A 4 ・原則として、説明会、個別相談への出席は必要です。自分が通うことになるかもしれない学校については、学校の特色等をよく理解しておくことが大切です。それが、充実した高校生活につながります。</p>
<p>Q 5 英語検定や漢字検定を取得していれば加点となる学校が多いようですが、数学検定や習い事の免許状等も加点となりますか。</p>	<p>A 5 ・学校によってさまざまです。説明会や個別相談で確認してください。(ホームページにも掲載してあることが多いです)</p>